



第 33 号
編集 発行
稲羽西地区
社会福祉協議会

社協会費が
使われています



大野町 岩田 喜照

会長挨拶

令和3年度稲羽西地区社会福祉協議会の会長を務めさせていただいています。大野町の岩田喜照です。稲羽西地区の皆様には、日頃から社会福祉協議会の活動につきまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会(以下「社協」とは、地域福祉の推進を図ることを目的とする社会福祉法人です。地域福祉とは、その地域に住む人がしあわせを感じられるよう、互いに協力し助け合える地域づくりを進めていくことです。

今、新型コロナウイルスの変

異株が次々と発生し、感染の収束がまだ見えてきません。このような状況下ですので、社協等の各種福祉関連の行事ができない状況となっております。改めて、福祉活動は人と人とのつながりの上に成り立っていると認識すると同時に、その重要性も感じるところです。

ワクチンの有効性が欧米で認められ、日本でも接種が進みはじめ、ようやく希望の光が見えてきました。

新型コロナウイルス感染症対策に従事されている方々に感謝申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症が一日も早く終息し、皆様の元氣な笑顔が戻りますようご祈念申し上げます。会長の挨拶とさせていただきます。

令和3年度 役員名簿

役職名	氏名	出身団体等
会 長	岩田 喜照	大野町副自治会長
副 会 長	森 正 範	神置町自治会長
	永縄 公嗣	小佐野町第1自治会長
	丹 羽 弘	民生委員児童委員 (上中屋町)
理 事 (会 計)	小 島 裕	成清町前自治会長
理 事 (福祉推進員)	岩田 一真	民生委員児童委員 (小佐野町第2・第3)
	小島 良枝	民生委員児童委員 (下中屋町)
監 事	苅谷 敏秀	松本町自治会長
	柴山 拓治	民生委員児童委員 (小佐野町第1)
理 事	板橋 賢一	稲羽川島自治会連合会副会長 (小佐野町第3自治会長)
	可児 正則	民生委員児童委員会
	川瀬 忠雄	消 防 分 団 長
	河田 晃資	水 防 団 長
	太田 憲秀	稲羽西小学校PTA代表 (副会長・見まもり隊)
	小野木 利恵	稲羽中学校PTA代表 (副会長・フレコミ隊)
	大塚 道	主任 児 童 委 員
	河田 壽夫	ボランティアハウス 上中屋お茶会

役職名	氏名	出身団体等
理 事	奥村 麻悠子	近隣ケアグループ 上戸ケアグループ
	森 清 志	稲羽西体育振興会 (会長)
	岩井 晴栄	稲羽シニアクラブ連合会長
	苅谷 哲生	交 通 安 全 協 会
評 議 員	岩田 隆統	大野町自治会長
	岩井 一範	小佐野町第2自治会長
	岩井 昭敏	三井町第1自治会長
	岩井 時男	三井町第2自治会長
	南 明	三井山官舎自治会長
	奥村 昭二	上戸町自治会長
	若 山 孝	上中屋町自治会長
	奥村 昭人	大佐野町自治会長
	小島 洋一	下中屋町自治会長
	横山 重雄	成清町自治会長
	多和田佐和美	民生委員児童委員 (三井町)
	後藤 年弘	民生委員児童委員 (大野町)
	松尾 誠司	民生委員児童委員 (神置町)

役職名	氏名	出身団体等
評 議 員	奥村 勝	民生委員児童委員 (上戸町)
	磯谷 真琴	民生委員児童委員 (松本町)
	佐々木 敏之	民生委員児童委員 (上中屋町)
	小島 千津子	民生委員児童委員 (大佐野町)
	岩井 里子	ボランティアハウス・近隣ケア 三井町あんずの会
	若山 久子	近隣ケアグループ 上中屋 サルビア会
	永縄 美和	近隣ケアグループ 小佐野 あじさいの会
	奥村 明子	近隣ケアグループ 大佐野 カトレア会
	河野 礼子	近隣ケアグループ 成清 あいあいグループ
	岩田 彰子	近隣ケアグループ 大野 カトレア会
	日比野 穂	近隣ケアグループ 神置 むくげ会
	小島ひとみ	近隣ケアグループ 下中屋 ひまわりグループ
	苅谷恵美子	近隣ケアグループ 松本 しらゆり会
	松尾 裕	ボランティアハウス 神置町百歳クラブ
	苅谷 幸彦	ボランティアハウス 松本町松寿会

地区定期総会

令和3年度の役員構成、活動計画、収支予算案は承認されましたのでご報告いたします。
活動につきましては、新型コロナウイルスによる今後の動向により、中止あるいは延期となる場合がありますので、よろしくお願い申し上げます。

令和3年度 収支予算

【収入の部】 単位：円 令和3年4月1日～令和4年3月31日

科 目	本年度予算	備 考
地区交付金	440,000	地区社協会費×40%
メニュー事業助成金	656,000	
近隣ケアグループ研修会	30,000	3万円/回(定額)
福祉座談会	4,000	200円/人×参加人数(20人)
ボランティアハウス事業	252,000	3.6万円×2団体、7.2万円、10.8万円
ふれあい交流事業	100,000	10万円(上限)
機関紙の発行	175,000	3100部/2回発行
赤い羽根共同募金事業	75,000	10万円(上限)
福祉の人材発掘事業	20,000	1万円(上限)×2回
地区社協運営助成金	30,000	
雑 収 入	40,000	フェスタチケット代・男の料理教室参加費
オータムフェスタつじ苑協力金	165,000	
前年度繰越金	1,110,000	
収 入 合 計	2,441,000	

【支出の部】

科 目	本年予算	備 考
事務費	100,000	
会議費	50,000	総会・四役会・理事会
事務費	50,000	事務用品・通信費
メニュー事業費	881,000	
近隣ケアグループ研修会	20,000	近隣ケア研修会
福祉座談会	4,000	200円/人×20人
ボランティアハウス事業	252,000	4団体(三井・神置・上中屋・松本)
ふれあい交流事業	330,000	オータムフェスタ(つじ苑共催)
機関紙の発行	180,000	稲穂33号・34号
赤い羽根共同募金事業	75,000	友愛訪問
福祉の人材発掘事業	20,000	健康講習会・男の料理教室
助成金	362,000	
近隣ケアグループ助成	107,000	10団体(5000円+社協会費比率)
ボランティアハウス助成	64,000	1.6万円×4団体
子ども会助成	129,000	14団体(5000円+社協会費比率)
体育振興会助成	44,000	市民体育大会等
シニアクラブ助成	18,000	
その他	1,098,000	
見まもり隊配布事業	0	
事業予備費	0	
繰越金	1,098,000	
支 出 合 計	2,441,000	

令和3年度 年間活動計画

4月	9 (金)	地区四役会	
	23 (金)	地区定期総会(各団体への活動助成金交付)	中止
	27 (火)	自治会連合会長・地区社協会長合同会議	
5月	7 (金)	地区四役会	中止
	18 (火)	地区社協会長・福祉推進員研修会	中止
6月		社協会費・会員募集(6/1～7/31)	
	12 (土)	福祉座談会(2021～まちづくり)・地区四役会	中止
8月	未 未	福祉のまちづくりフォーラム2021	
	15 (日)	稲穂(33号)発行	
	20 (金)	地区四役会	
9月	3 (金)	第1回 各種団体との打合せ	中止
	5 (日)	各務原市福祉フェスティバル2021	中止
	24 (金)	地区四役会	
10月		赤い羽根共同募金運動(10/1～12/31)	
	1 (金)	第2回各種団体との打合せ	中止
	2 (土)	近隣ケアグループ研修会～認知症サポーター養成講座～	
	17 (日)	稲西社協オータムフェスタ	中止
11月	27 (水)	岐阜県社会福祉大会	
	6 (土)	健康講習会・友愛訪問・地区四役会	
	10 (水)	第55回各務原市社会福祉大会	
12月	2 (木)	岐阜県ボランティアフェスティバル2021	
1月	21 (金)	地区四役会	
2月	1 (火)	稲穂(34号)発行	
	6 (日)	男の料理教室	
	11 (金)	地区四役会	
	15 (火)	地区社協会長・福祉推進員合同会議	
	25 (金)	理事会	
3月	18 (金)	3年度会計監査・次年度地区四役選出会議・新四役会	

ボランタリーハウスの紹介

― 神置町百歳クラブ ―

神置町ボランタリーハウス「百歳クラブ」は創設十六年目を迎えました。「百歳まで元気に」をモットーとして、毎月一回、公民館に集まり、歌やゲームなどを楽しんできました。しかし、令和二年度はコロナの影響でわずか四回の活動しかできませんでした。令和三年度は、三密を



避ける方法として、屋外活動をすることにしました。道具のそろっている、クロッケーゴルフをして楽しむことを四月に実施しました。会員の皆さんからは好評で今後も続けるつもりでした。ところが、五月以降、厳しい状況となり、再び福祉協議会から中止の指示があり、残念ながら活動を停止しています。一日も早いコロナ終息を願っているところです。

― 上中屋町お茶会 ―



上中屋お茶会です。みなさん元気ですか？令和二年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、福祉協議会から、三度中止要請がありましたので、会は5回しか実施できませんでした。

七夕飾り作り、ちぎり絵、椅子体操など、行って来ましたが、参加人数は半減してしまいました。

た。

でも、参加された方々から「こんにちは」「お世話になります」「ありがとう」の声を掛けてもらうと「会をやって良かったなあ」と思いました。

昨年度末には、シニアクラブ、自治会、子供会など、皆さんの協力により、公民館でピンポン、囲碁、将棋、麻雀が楽しめるようになりました。

新型コロナウイルス感染症が終息して、また皆さんで楽しみましょう。



ボランティアハウスの紹介

—三井町あんずの会—

昨年令和二年度のあんずの会の活動は、コロナ禍の中、感染拡大を考慮し、10月、11月、2回の開催に終わりました。

今年令和三年度は4月に開催する事ができ、多くの方が参加され、色紙を使って厄除け「アマビエ」を折りました。

一日も早いコロナ終息を皆さんと願い、各自家に持ち帰り、改めて願いました。

早く、次回の開催ができることを待ち望んでおります。

また、「みいカフェ」に関しては、昨年度、今年度とも、残念ながら開催が出来ておらず、とても寂しく思っております。皆さんが楽しみにしておられるので、早い開催を目指しています。



膝関節の痛みを和らげる運動

生活習慣を改善しましょう。



- ① 深い膝の曲げ伸ばしは避けましょう。
- ② 階段の下りは気を付けましょう。
(手すりや杖等を使用するようにしましょう)
- ③ 正しい歩き方をしましょう。
(なるべく膝を伸ばしてかかとから着地)
- ④ こたつの出入りに注意しましょう。
- ⑤ 正座、あぐらをなるべく行わないようにする。
(椅子を使用し西洋式生活を心がけましょう)

膝の運動をしましょう

- ① 膝の運動は仰向けに寝て膝の曲げ伸ばしから始めましょう。
- ② 椅子に座って膝の曲げ伸ばしをしましょう。
- ③ 立って大きく足を踏み出し戻るフロントランジを行います。
- ④ 相撲の基本動作である「股割」にも挑戦しよう。



—松本町松寿会—

この会は松本町シニアクラブが昨年10月から、毎週水曜日に健康の体操会を始めました。先生は驚見勝彦さん(日本スポーツ協会公認コーチ)と、加藤久子さん(岐阜県教育委員会認定スポーツ指導者)の二人です。大変好評で15人くらいかと思いましたが、平均25人で、4月よりボランティアハウス松寿会として活動しています。コロナ禍のため、検温、ソーシャルディスタンス、水分補給に気を付けておこなっています。

皆さん毎週水曜日を楽しみにしています。

